

大高 司郎 ガバナー 地区スローガン

「 BE THE INSPIRATION 」

“ 元気な一歩、共に成長するクラブの力 ”

海野 宏幸 会長スローガン

「 夢の持てるクラブに！ 」

本日のプログラム

次回のプログラム

第1676回例会 1月29日(水)18:30～
於 ホテルクリスタルパレス
* クラブ協議会(前期事業報告及び後期事業計画)

第1677回例会 2月5日(水)12:30～
於 ホテルクリスタルパレス
* 国際奉仕委員会(大森 龍一委員長)

1月<職業奉仕月間>

本日のプログラム

○クラブ協議会(5)

各委員会 前期事業報告及び後期事業計画

1月15日例会報告(第1675回)

幹事報告

厚見 和則幹事



1.次回 1月29日の例会はクラブ協議会です。各委員長には前期事業報告および後期事業計画の発表をしていただきます。当日の会報に掲載するため、原稿は1月22日までにクラブ会報委員長の高橋琢会員までご提出ください。

2.第2分区インターシティミーティングの出欠を確認しています。先週より回覧していますのでご確認いただき、ご参加くださいますよう宜しくお願い致します。

2025年2月16日(日)13:00～

会場:ホテルクリスタルパレス

出席報告

報告者 出席委員会 桐嶋 健二委員長

今回の例会は欠席者が大変多く、メイクアップ後も今年度最低の出席率となりました。
会員各位はZoom出席も活用いただき可能な限りご出席に配慮いただくようお願いします。

会員数	出席免除者 (うち出席)	対象会員数	出席者	欠席者	出席率 (%)
33	4(うち出席2)	31	18	13	58.1

出席免除者(下線は例会出席)

高橋 昭会員、中井英一郎会員、大部 泉会員、瀬谷利雄会員

委員会報告

報告者 会員増強委員会 猪股 真純委員長

会 合 名 第1回会員増強委員会
 形式及び目的 集会形式、クラブ活性化と会員増強
 と き 2024年12月3日(火)18:30-20:30
 と ころ 原電第三滝坂寮
 主 催 者 会員増強委員会
 出 席 者 浅川清司会員、厚見和則会員、石井秀明会員、海野宏幸会員、浦澤精乗会員、大牟田弘文会員、木戸俊哉会員、佐々木良一会員、佐藤広道会員、佐藤誠会員、島田智和会員、鈴木正人会員、高橋昭会員、高橋琢磨会員、鶴田哲男会員、中村澄夫会員、橋本壽郎会員、藤田明英会員、目黒伸也会員、猪股真純会員

議 事 1. 会員増強の現状と対応策
 東海那珂RCの現状(入退会、年齢分布、加入対象、クラブに対する満足度向上策(事例紹介))
 2. 会員増強の見通し
 候補者の確認

ニコニコボックス報告

報告者 厚見 和則幹事

橋本 壽郎	職業奉仕統括委員長 安様、本日は宜しくお願い致します。
猪股 真純	皆様本年も宜しくお願い致します。地区職業奉仕総括委員長安圭一様、本日は卓話宜しくお願い致します。
中井 英一郎	今年も新年早々家内に誕生日祝いの花籠が届きました。ありがとうございます。
大牟田 弘文	本日1月15日は小正月と呼ばれ、1年の健康を願って「小豆粥」を食べる風習があるそうです。今年1年皆様のご健康をお祈りいたします。
高橋 昭	明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。
海野 宏幸	地区職業奉仕委員長 安様、卓話宜しくお願い致します。

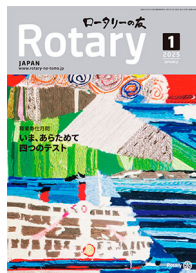
本日のランチメニュー



鶏のトマトクリームシチュー、サーモン
(スープ、コーヒー付)

『ロータリーの友・月信』のご紹介

報告者 高橋 琢 公共・イメ委員長



1月は職業奉仕月間です。『今、あらためて四つのテスト』が特集されています。英文から学ぶ各テストの意味、あらためて皆さんで考えてみましょう。

月信には、ガバナー公式訪問の報告書が掲載されてます。一読願います。



会員増強委員会

委員長 猪股 真純
副委員長 目黒 伸也
委員 浅川 清司、石井秀明、浦澤精乗

【前期事業報告】

1. 活動状況

(1)地区会員増強強化月間(7月～10月)において集中的な活動を展開すべく以下の施策に取り組んだ。

①会員増強活動用ツールの作成

・入会勧奨チラシ、候補者リストアップツール、候補者フォロー用ツール

②会員増強家庭集会の開催(9月3日)

・会員増強に対する意識強化、具体的な活動を促進するためのツールを紹介

③衛星クラブ設立に向けた活動の実施

・衛星クラブに係る勉強会の実施(9月3日会員増強家庭集会にて)

・ひたちなか青年会議所との情報交換の実施

(2)次年度、次々年度へ成長する会員増強活動に向けて、会員増強月間の活動を月間終了後 も継続実施した。

①会員増強家庭集会(第2回)を開催

・会員増強活動の現状確認を実施するとともに、より充実したクラブ運営のためのクラブの現状分析、他クラブにお行ける事例研究等を実施

(3)ロータリー歴の浅い会員を中心とする退会防止活動の実施

ノミネーション付き1-5会開催(親睦活動委員会と合同)

2. 成果

目黒会員の紹介により、新規入会者1名が確定した(1月入会)

3. 課題

(1)純増8%以上達成には、-2名の状態。会員増強活動の強化が状況にある。

(2)女性会員の入会は0状態が続いている。

(3)例会におけるZOOM参加者との双方向運営が実現できていない。

【後期事業計画】

1. 会員増強活動の継続

・会員増強家庭集会の実施

・退会者への再入会声掛け

2. マイロータリー活用に向けた働きかけ

・例会の際に、マイロータリーの活用方法を紹介

後期も、会員皆さまのご協力を、よろしくお願い申し上げます。

クラブ管理運営委員会

委員長 藤田 明英
 各委員長 桐嶋 健二(出席)
 目黒 伸也(親睦活動)
 鶴田 哲男(プログラム)
 大越 正彦(ニコニコボックス)

【前期事業報告】

新型コロナや、インフルエンザ、マイコプラズマ肺炎など、まだまだ感染症に対する対応が求められる中、各委員会において工夫を凝らし、特に親睦委員会を中心とした楽しい充実した例会を開催いただいておりますこと感謝申し上げます。

引き続き下期におきましても海野会長の年度テーマ「夢のもてるクラブに」を念頭に、活動を行いたいと思います。

出席委員会

委員長 桐嶋 健二
 副委員長 鈴木 正人
 委員 木戸 俊哉、高橋 昭、瀬谷 敏雄

【活動方針】

海野会長の年事テーマに則り、全会員が会員相互の友情と親睦を深め奉仕活動に積極的に取り組むよう、各種ロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)への会員の出席状況を記録するとともに、出席を奨励し出席率向上を図ります。

【前期事業報告】

全会員がロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)や、奉仕活動を含む諸会合への出席状況を記録し、出席を奨励し出席率向上を図るべく、出席率を会報に掲載し、周知に努めました。

- 1.例会出席率90%を目標にしましたが、前期平均で80.97%(昨年度と同数)となっており目標に届きませんでした。
- 2.例会毎の出席報告を行い、出席数、出席率を表に纏め掲載しました。
- 3.例会時にzoom参加者を確認し、参加者数にカウントしました。
- 4.地区大会や家庭集会など、ロータリー会合への参加者を登録・記録し、メイクアップカウントしました。
- 5.毎月、月間出席率を幹事へ報告しました。

月間出席率

例会 年月	第 1 例会 (出席者数)	第 2 例会 (出席者数)	第 3 例会 (出席者数)	月 間 平 均 (月末在籍会員数)	地区平均
2024年 7月	70.97% (22人)	83.33% (25人)	70.00% (21人)	74.77% (32人)	
8月	73.33% (22人)	100.00% (29人)	70.00% (21人)	81.11% (32人)	
9月	70.00% (21人)	76.67% (23人)	100.00% (29人)	82.22% (32人)	
10月	76.67% (23人)	100.00% (28人)	73.33% (22人)	83.33% (32人)	
11月	83.33% (25人)	76.67% (23人)	73.33% (22人)	77.78% (32人)	
12月	86.67% (26人)	76.67% (23人)	100.00% (29人)	87.78% (32人)	

半期平均

80.97%

【後期事業計画】

- ・前期に引き続きクラブ例会への出席率はメイクアップを含め90%を目標とします。
- ・出席率の低い会員には出席を促すご案内をします。
- ・年間出席率100%の会員には記念品を贈呈します。
- ・zoomによるロータリー会合参加も出席とします。

親睦委員会

委員長 目黒伸也

副委員長 大越正彦、佐藤誠

委員 木戸俊哉、桐嶋健二、大牟田弘文、瀬谷雄一、島田智和、中村澄夫、大部泉、中野修生、
佐々木良一

プログラム委員会

委員長 鶴田 哲男
副委員長 目黒 伸也

【前期事業報告】

会長方針に沿ってプログラムを作成し、理事会の承認を得て実施しました。また、会員の負担にならないよう外部卓話を増やしました。会員皆様のご協力により、大きな問題なくプログラムを実施しました。

- ・ガバナー公式訪問 ・地区大会 ・ロータリーの森整備
- ・月間テーマ卓話、会員卓話 ・外部卓話
- ・移動例会(納涼、観月、クリスマス例会) ・ノミネーション(1-5会)

【後期事業計画】

後期についても各委員会と協力して円滑に進むよう、また、適宜に外部卓話を取り入れ、柔軟にプログラム調整を行います。

- ・IM ・月間テーマ、会員卓話 ・外部卓話 ・ミテラン探訪
- ・職場訪問 ・移動例会(観桜例会、会長・幹事慰労会)

ニコニコボックス委員会

委員長 大越正彦
副委員長 佐藤 誠
委員 清水 繁・瀬谷雄一・佐々木良一

【前期事業報告】

- ・ニコニコボックスの意味、必要性を皆様にご理解いただけるよう機会があればその周知をさせていただきました。また、各例会毎にニコニコボックスに併設する形で当日例会の内容をアピールするA5サイズの掲示板を設置させていただきました。
- ・上期(7月～12月)の中間報告としましては通常ニコニコの合計額としまして、¥497,436円となりました。年間目標額を100万円としておりますので、49.7%、約50%の達成額となっており、ちょうど折り返しとしては目標いっぱい一ぱいの状況となっております。
- ・また、クリスマス例会のオークション収入によるニコニコは¥138500となっており、こちらは最終的に加算させていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。

【後期事業計画】

1.理解促進

会員の皆様のご協力が得られますよう、会員の皆様にニコニコボックスの意義 についてご理解をいただけますよう努めます。

2.よろこびの言葉の紹介

ご協力いただきました際の「よろこびの言葉・エピソード」は、感謝の気持ちを込めて例会時に紹介し、会報に掲載いたします。

3.協力状況の報告

会員の皆様には、適時、ご協力の状況について報告いたします。

- ・また、ニコニコはその性質上例会出席の会員様に頼ることとなります。それらも踏まえて、プログラム委員会、出席委員会と情報を共有し、魅力のある例会とし、出席率を向上させることも必要かと思えます。
- ・後期におきましても通常ニコニコを前期同様また前期以上にご協力頂きたく思いますのでよろしくお願いいたします。

クラブ会報・公共イメージ委員会

委員長 高橋 琢
副委員長 藤田明英
委員 佐藤広道 瀬谷利雄 藤澤 亮 大牟田弘文

【前期事業報告】

1. 会報、現況報告書、写真、その他すべて、史料保管しやすいファイル形式で保存しております。
2. クラブHPの維持管理を行っております。
3. 毎月第一例会時に「ロータリーの友」誌の代表的な記事を紹介しております。
4. ロータリーの森整備活動について「ロータリの友」誌(未掲載)、よみうりタウンニュース(12月5日号に掲載)へ投稿致しました。
5. Facebookの維持・更新を行います。例会時にFacebookへタイムリーに投稿しています。
6. 公共機関へ「ロータリーの友」誌の寄贈及び東海村立図書館と那珂市立図書館へ「ロータリーの友」誌(英語版)を寄贈しております。
7. 例会毎にクラブ会報を発行しております。

【後期事業計画】

1. 広く会員の情報募集・発信(趣味、イベントなど)
2. SNSフォロワー数の増加

職業奉仕委員会

委員長 橋本 壽郎
副委員長 藤澤 亮
委員 鈴木 正人、小野瀬 好良、中野 修生

【活動方針】

大高ガバナーの地区スローガン「元気な一歩、共に成長するクラブの力」・海野会長スローガン「夢の持てるクラブに」を掲げています。

【前期活動報告】

1. 四つのテストの実践
新入会員に「四つのテスト」を配布し、奉仕の理解を深めて行きました。
2. 毎月第2例会時に「四つのテスト」を唱和し、奉仕の理解と実践に努めました。
3. 親睦活動委員会と共同で、職場訪問は5月に予定しております。
4. メンタルヘルスの推進
メンタルヘルスに関する外部卓話又は情報等を通じてメンタルヘルスの推進を行いました。
5. 優良従業員及び優れた職業奉仕者の表彰についてはできませんでした。
6. 会員卓話
プログラム委員会と協力し、安 圭一 職業奉仕総括委員長の卓話をお願いしました。
また2月には東海村長 山田修会員をお願いしました。

社会奉仕委員会

委員長 浅川 清司
副委員長 島田 智和
委員 大越 正彦 藤田 明英 大森 龍一

【前期事業報告】

- 1.地域発展支援活動
 - ①東海村花火大会後の清掃活動 8月12日
- 2.社会福祉施設支援活動
 - ①チルドレンホームクリスマス会 10000円
 - ②若草園 クリスマス会 10000円
- 3.地域環境活動
 - ①横堀小学校交通安全標語の募集 7月～8月
 - ②同上審査 10月
 - ③同上のロードサイン改修工事 12月
 - ④ロータリーの森整備 11月17日

【後期事業計画】

- 1.児童養護施設
 - ①若草園砂場の枕木改修設置
- 2.ロータリー財団支援補助金申請
- 3.茨城ガイドマップ{見て覽}
 - ①額田城跡地散策 3月26日(水)
- 4.地域環境活動
 - ①横堀小学校交通標語の表彰

青少年奉仕委員会

委員長 島田 智和
副委員長 鶴田 哲男
委員 橋本 壽郎 石井 秀明

【年度方針】

1. 奉仕活動で国際社会と地域へ貢献
2. 持続可能な社会と地域に向けて意識を醸成
3. 危機管理の周知徹底
4. 青少年奉仕を通じてロータリアンも成長(トレーニングからラーニングへ)対話を重視
5. ポリオ根絶イベントの開催による意識高揚

【年度の課題】

- 1.ロータリー学友会との連携
- 2.青少年奉仕活動の危機管理
- 3.アフターコロナにおける青少年奉仕活動の在り方

【前期事業報告】

- 1.青少年奉仕研究会 7月28日(日)ホテル テラス ザ スクエア日立
- 2.インターアクト年次大会 8月12日(月)水戸女子高等学校
- 3.ライラセミナー 9月21日(土)22日(日)高萩スカウトフィールド
- 4.ポリオ根絶イベント 10月27日(日)笠間稲荷神社周辺
- 5.インターアクト台湾研修 12月25日(水)～28日(土) 台北
- 6.短期青少年交換留学(タイ) 12月予定(中止)

【後期事業計画】

- 1.インターアクト台湾研修報告 2025年2月12日(水) ホテルクリスタルパレス

国際奉仕委員会

委員長 大森 龍一
副委員長 高橋 琢
委員 中村 澄夫、瀬谷 利雄

【前期事業報告】

1.世界社会奉仕 (WCS)

この指とまれ、国際奉仕として提唱されるWCS活動のうち、当クラブが賛同できる適切なテーマを選定し、下記プロジェクトに協賛した。

事業名: ネパールの貧しい子供たちへの就学支援

提唱クラブ:下館RC 日立RC 賛助金:2万円

2.地区セミナーの参加

令和6年7月20日(土) 奉仕プロジェクト研究会

【後期事業計画】

1.国際交流

2025年ロータリー国際大会(6月21日(土)~25日)への参加を募集する

2.ネパール支援の継続

3.地区セミナーへの参加

令和7年1月25日(土)ロープかすみがうら

ロータリー財団委員会

委員長 佐藤広道
副委員長 鈴木正人
委員 中井英一郎、大貫博光

【前期事業報告】

1.ロータリー財団研究会へ参加いたしました。

・2024年7月13日(土)ダイヤモンドホール(筑西市)10:00~

2.地区ポリオイベントへ参加いたしました。(ポリオデー2820)

・2024年10月27日(日)笠間稲荷神社 12:30~

3.ロータリー財団セミナーへ参加いたしました。

(次年度地区補助金申請の為の出席義務)

・2024年12月21日(土)水戸三の丸ホテル 9:30~15:00

4.ロータリー月間に当委員会で卓話を行いました。

(ロータリー財団への理解と寄付の奨励を目指して)

・2024年11月6日(水)例会にて 12:30~

5.財団寄付地区年度目標及び進捗状況

・年次寄付 :150ドル/人 【1月振込予定】

・ポリオ・プラス基金 :30ドル/人 【1月振込予定】

・恒久基金(ベネファクター):クラブ1名以上 【未達】

・ポリオ・プラス・ソサエティ(PPS)会員 :クラブ1名以上 【2名達成】

・ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)会員 : 【1名達成】

【後期事業計画】

1.地区補助金申請を行います。

・補助金対象事業費の35%を補助、1クラブ1事業

2.恒久基金(ベネファクター)1,000ドル寄付者募集を継続します。

米山記念奨学会

委員長 清水 繁
副委員長 橋本 壽郎
委員 桐嶋 健二 大森 龍一 高橋 昭

会 計

会 計 石井 秀明
副会計 佐藤 広道

【活動方針】

海野会長の本年度テーマ「夢を持てるクラブに」を円滑に奉仕で実践できるように事務局のご協力のもと、しっかりと責任ある活動費の管理に努めてまいります。

【前期事業報告】

- 1.当初の予算に対し、決算が変わる項目と致しましては、インターアクト台湾研修費用が、クラブ負担として増えたこととなります。理由と致しましては、為替変動によるクラブ負担を減らすため、地区補助を期待しておりましたが、結果的には全額出せない様で、地区補助不足分がクラブ負担になりました。
- 2.総会で報告できませんでした仮決算を、ご報告させていただきます。

【後期事業計画】

- 1.各委員会の予算を把握し、クラブ支出全体を正確に纏められるよう努めてまいります。

※仮決算の詳細は、別紙をご参照願います。

会場監督

会場監督 浦澤 精乗

副会場監督 浅川 清司 高橋 昭

【前期活動報告】

品位と厳粛さを保ちながら、会員相互の理解が更に深まるような、魅力ある楽しい例会運営に努めました。

【後期事業計画】

1. 例会のスムーズな司会進行に努めます。
2. 開始30分前には会場入りし、旗、鐘、名札、着席カード等の準備をし、終了後は片付けをします。
3. 会長、幹事、会場監督は指定席とし、それ以外の会員は番号札を引いた席とします。
4. 例会をスムーズに進行させるため、時間配分に努めます。特に卓話については、事前打ち合わせをし、卓話時間が十分とれるよう心掛けます。
5. ビジターは中央正面とし、関係会員に接待をしていただき、楽しく過ごしていただけるよう配慮します。
6. 例会を欠席する場合は、必ず事前に事務局に連絡をするよう要請します。

東海那珂ロータリークラブ

クラブ事務所 〒311-0103 茨城県那珂市横堀1721-6 常陸環境開発株式会社

電話090-7517-2473/E-mail:Tokainakarotary@gmail.com

例会場 〒312-0023 茨城県ひたちなか市大平1-22-1 ホテルクリスタルパレス内

電話029-273-7711

クラブ会報委員会 委員長 高橋 琢 / 副委員長 藤田 明英 / 委員 佐藤 広道 瀬谷 利雄 藤澤 亮
大牟田 弘文

例会欠席の場合は、必ず前日までに事務局に連絡してください